

日本林業

発行: 一般社団法人 日本林業協会
〒112-0004
東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル3階
TEL 03-6801-8931 FAX 03-6801-8932
編集・発行人 島田 泰助

協会からの 情報提供は

- 一般向け情報誌

「森林と林業」

毎月25日発行

- 会員向け情報誌

「協会報日本林業」

毎月5日発行

いずれも上日祝日は
繰り下げ発行となります。

もりまち議連 令和7年度第2回総会を開催 現地視察報告、都市の木造化推進法に基づく施策の 実施状況及び協議会からの要望について意見交換

去る3月24日（火）午後4時から、自民党本部において、今年度2回目のもりまち議連総会が開催された。冒頭、金子恭之会長、宮下一郎幹事長がご挨拶された後、もりまち協議会の島田泰助会長が挨拶して議事に入った。

金子会長のご挨拶の中で、3月10日（月）に実施された「現地視察」の報告が行われた。参加された議員は金子恭之会長、宮下一郎幹事長、黄川田仁志議員、小森卓郎議員、朝日健太郎議員、末松信介議員の6名で、奥村組社員寮（埼玉県川口市）及びAQグループ本社屋（埼玉県さいたま市）を視察され、奥村組社員寮は、「ほとんどが国産材で木質耐火部材を柱・梁に採用し、耐震壁で「現し」を実現。」との説明があった。

国産材を利用する上で、「地域産材を指定するとその地域の材が足りない、強度が足りない。」、「量と品質の確保。」が課題として挙げられた。

一方、AQグループ本社屋は国産材率36.6%で木造軸組構法による耐震構造とし、住宅用プレカット工場で製材・加工された木材を使用するとともに特殊な金物を極量使用しないことで建築費を抑え、坪単価145万円（鉄筋鉄骨コンクリート造（坪178万円）の約3/4）を達成したとの説明があった。



冒頭の挨拶をされる金子恭之会長



奥村組社員寮で挨拶される宮下幹事長



AQグループ本社での説明の様子

続いて、議題の1として、「都市の木造化推進法に基づく施策の実施状況」について木材利用促進本部から、続いて「建築物木材利用促進協定制度のフォローアップ～協定制度の効果等について～」、「前回ご指摘いただいた事項について」及び「建築物木材利用促進協定の締結実績について」林野庁から、さら

目次:

もりまち議連 令和7年度第2回総会を開催 現地視察報告、都市の木造化推進法 に基づく施策の実施状況及び 協議会からの要望について意見交換	1 ・ 2
森林を活かした都市の木造化を 推進するための方策に関する 要望書	3 ・ 4
キックオフ・フォーラム	5
国会・業界 行事日程(4月)	6 ・ 7